

第10期 事業報告

(2020年9月1日から2021年8月31日まで)

【活動方針】

- (1) 中部産政研の基本スタンスに基づき、健全な企業労使関係と、社会、経済の発展に寄与する事業を行うとともに、公益法人として事業の成果を可能な限り社会に広く公表発信していく。
- (2) 事業活動の重点を絞り、現在の組織、規模をフルに活用しながら、効率的でメリハリの効いた事業を行うことにより、中長期的に持続可能な財団運営を目指す。
- (3) 公益財団法人としての法人運営の定着化を図る。

【活動報告】

■公益事業1 調査研究活動 年度研究

テーマ：「これからのテレワークのあり方」

【趣旨】

- ・昨今の全世界規模での新型感染症をきっかけに、在宅勤務を含む「テレワーク」を導入する企業は増えてきており、更に拡大すると思われる。
- ・直近の総務省の報告「通信利用動向調査」（2021年6月発表）では、テレワークを導入している企業の割合は、全体で47.5%と前回調査（2020年5月発表）の20.2%から倍以上に上昇しており、今後導入予定がある企業を含めた割合は、6割近くに達している。
- ・現状のコロナ禍でテレワーク等が、ビジネス現場において実際にどう推進されているか、現在の労働者の働く意識や職場の実態を調査して現状把握し、回答結果を分析。
- ・テレワーク導入企業について現在の課題を洗い出し、オンラインと対面との比較、仕事の成果・やりがいや生産性向上等に関する考察を進め、今後の取り組みの留意点や方向性等を提言。

【研究期間】 2020年9月～2022年春頃（予定）

【研究体制】 弘中 史子 中京大学 総合政策学部・大学院経済学研究科 教授
濱田 知美 中部大学 経営情報学部 講師
三浦 孝之 中部産政研 主任研究員

[専門委員] (2021年8月末現在) (敬称略)

| | | | |
|--------|------------|--------------|-------|
| 谷田部 政明 | 中部電力株式会社 | ビジネスサポートセンター | 所長 |
| 小塚 梨恵香 | 中部電力労働組合 | 本部経営政策局 | 局長 |
| 廣瀬 孝 | 名古屋鉄道株式会社 | 人事部労政担当 | 主任補佐 |
| 石田 保志 | 名古屋鉄道労働組合 | | 書記次長 |
| 宮野内 雄樹 | トヨタ自動車株式会社 | 人事部労政室 | 主任 |
| 中村 智希 | トヨタ自動車労働組合 | 職場活動局 | 局長 |
| 野上 琢磨 | 株式会社アイシン | 人事部労政室 | グループ長 |
| 中馬 久敬 | アイシン労働組合 | | 執行委員 |
| 加藤 慈子 | 株式会社豊田自動織機 | 人事部グローバル人事室 | グループ長 |
| 脇山 裕紀 | 豊田自動織機労働組合 | 労働政策部 | 部長 |
| 川合 祥彦 | 株式会社ジェイテクト | 人事部人事室 | グループ長 |
| 小西 喜彦 | ジェイテクト労働組合 | 本社・営業支部 | 評議委員 |

[研究経過]

| | |
|-----------------|----------------------------|
| 2020年9月～2021年3月 | 進め方検討、アンケート作成、研究主査と事務局の打合せ |
| 2021年3月～6月 | アンケート展開～回答～回収～集計 |
| 2021年6月～ | アンケート分析 |
| 2021年7月,8月 | 研究主査と事務局の打合せ |

専門委員会

| | | |
|-----|-------------|------------------------------|
| 第1回 | 2020年10月15日 | 研究企画趣旨説明および意見交換 |
| 第2回 | 2020年12月8日 | 調査項目の説明、アンケート方法の意見交換 |
| 第3回 | 2021年2月18日 | アンケート案の内容および展開実施要領の意見交換 |
| 第4回 | 2021年8月25日 | アンケート分析結果の共有および報告書作成に向けた意見交換 |

[報告会及び報告書発行]

研究成果の報告会として、2021年10月21日に中部産政研公開セミナーを開催し、2022年春頃報告書を発行予定。

■公益事業2 教育啓蒙活動 公開セミナー

[開催日] 2020年11月30日(月)

[形態] オンラインセミナー (ZOOMウェビナー)

[テーマ] 「働き方改革の進行がホワイトカラーのコミュニケーションに与える影響」
(第9期年度調査研究の報告会として実施)

[講師] 南山大学経営学部 教授 安藤 史江 氏
東京都立大学大学院経営学研究科 教授 高尾 義明 氏

[内容] 賛助会員企業6社へのアンケート調査結果の分析を通して、「良好なコミュニケーションの重要性」「コミュニケーションの方法の考え方」「働き方改革による影響」などについて報告。

■公益事業2 教育啓蒙活動 産政塾

第32期産政塾は、塾生27名が自らの企画・運営にもとづいて活動。新型コロナウイルス感染防止の観点から、出張企画中止・WEB開催など対策しながら実施。2021年8月4日に終了。

<活動記録>

| 開催日場所 | 内 容 |
|--|---|
| 2020年 11月4日 名鉄ニュー グランドホ テル | 開塾式 ■テーマ：殻の外へ踏み出そう ・事務局より産政塾について概要説明 ・塾長講話 ・グループディスカッション ※昼食懇親会も実施 |
| 2021年 6月11日 WEB開催 | 第1回塾生企画（Dチーム） ■テーマ：不安を上回る「ワクワク」を生み出すには！ ・講演：不安を上回る「ワクワク」を生み出すには！ 新政酒造株式会社 代表取締役社長 佐藤 祐輔氏 ※グループワーク・グループディスカッションは、 閉塾式に実施予定 |
| 2021年 6月15日 WEB開催 | 第2回塾生企画（Bチーム） ■テーマ：変化アレルギーを克服しよう！ ・講演：日々のコミュニケーションスキルをあげるために 日本メンタルヘルス協会 公認心理カウンセラー 藤野 裕道 氏 ※グループワーク・グループディスカッションは、 閉塾式に実施予定 |
| 2021年 7月7日 つどいの丘 WEB併用 | 第3回塾生企画（Cチーム） ■テーマ：『学びの天の川』 ～新たな“出会い”を通じた学びと価値づくり～ ・講演：“デジタルで人と出会いを大事にする” 働き方・殻を破り続けるマインドとは？ ふびや/EBILAB 代表取締役社長 小田島 春樹氏 ・グループワーク、グループディスカッション |
| 2021年 7月28日 つどいの丘 WEB併用 | 第4回塾生企画（Aチーム） ■テーマ：『固定観念の決めつけをぶち壊そう』 ～内なる壁を壊そう～ ・講演：サンゴ養殖の第1人者から学ぶ 固定概念を打ち破る方法 （有海の種 金城浩二氏 ・グループワーク、グループディスカッション |
| 2021年 8月4日 つどいの丘 WEB併用 | 閉塾式 ・グループワーク、グループディスカッション（D,Bチーム） ・企画チーム毎の振り返り、発表 ・塾長講話 ・卒業証書授与 |

<活動風景>

■WEB 会議にて実施の企画 (6/11)



WEB 聴講



鶴岡塾長による講評

■つどいの丘で実施の企画 (7/7)



グループディスカッション

■閉塾式 (8/4)



卒業証書授与



閉塾式参加者

[第32期産政塾 一覧] ※チーム毎・氏名五十音順に掲載

| No. | チーム | 氏名 | 組織名 |
|-----|-----------|--------|--------------|
| 1 | A (6名) | 浅井 啓太 | トヨタ車体労働組合 |
| 2 | | 伊藤 豊大 | 名古屋鉄道労働組合 |
| 3 | | 北森 弘樹 | フタバ産業株式会社 |
| 4 | | 富田 千咲子 | 株式会社東海理化 |
| 5 | | 野田 健太郎 | 中部電力労働組合 |
| 6 | | 牧野 秀紀 | 全トヨタ労働組合連合会 |
| 7 | B (7名) | 岩佐 昌学 | トヨタ自動車労働組合 |
| 8 | | 黒田 祥平 | 中部電力株式会社 |
| 9 | | 黒田 悠揮 | アイシン労働組合 |
| 10 | | 酒井 達也 | デンソー労働組合 |
| 11 | | 原田 直人 | トヨタ紡織株式会社 |
| 12 | | 平澤 紗織 | 全ユニー労働組合 |
| 13 | | 矢野 弘一 | 東海理化労働組合 |
| 14 | C (7名) | 稲垣 裕司 | 大丸松坂屋百貨店労働組合 |
| 15 | | 大見 国宏 | トヨタ紡織労働組合 |
| 16 | | 千藏 雅人 | ジェイテクト労働組合 |
| 17 | | 富田 啓介 | 東邦ガス労働組合 |
| 18 | | 橋本 純一 | 株式会社豊田自動織機 |
| 19 | | 三森 大悟 | 株式会社デンソー |
| 20 | | 山下 洋且 | トヨタ車体株式会社 |
| 21 | D (7名) | 宇野 大輔 | トヨタ自動車健康保険組合 |
| 22 | | 杉本 宏美 | 日本特殊陶業株式会社 |
| 23 | | 高畑 俊介 | 豊田自動織機労働組合 |
| 24 | | 野村 和司 | フタバ産業労働組合 |
| 25 | | 原 弘介 | トヨタ自動車株式会社 |
| 26 | | 平賀 義崇 | 株式会社アイシン |
| 27 | | 前田 翔哉 | 愛知製鋼株式会社 |

■公益事業2 教育啓蒙活動 季刊誌「産政研フォーラム」

社会・経済におけるトピックスや、企業労使の抱える諸問題をわかりやすく解説し、それらの問題解決への方向性を探る場として、学識経験者へのインタビューなどを含めて、幅広い情報を提供。

| | | |
|-----------|---------|-----------------------|
| 2020年 9月 | No. 127 | 特集『これからの技術革新の中での働き方2』 |
| 2020年 12月 | No. 128 | 特集『これからの技術革新の中での働き方3』 |
| 2021年 3月 | No. 129 | 特集『これからの技術革新の中での働き方4』 |
| 2021年 6月 | No. 130 | 特集『ウィズコロナ時代の新しい働き方』 |

■収益事業1 調査研究活動 全トヨタ労働組合連合会受託研究

第9期研究

テーマ：「新しい職場でも力を発揮し、チャレンジ精神を醸成する労働組合としての
取り組みとは ～産業構造の変化に伴う人材の流動化を見据えて～」

[趣旨]

産業構造の変化に伴う新規事業の対応に関連した人や職場への影響を捉えながら、働く人が力を発揮し、職場力の向上にも繋がるような人材、職場にしていくためにはどのような課題があるのか、それを実現するために労働組合の役割として何ができるのか、何に力をいれるべきなのかを考察する。

[研究期間] 2019年9月～2021年8月

[研究体制]

中村 圭介 法政大学大学院 連帯社会インスティテュート 教授
三沢 友里 中部産政研 主任研究員

[研究経過]

2019年 9月～ 先進事例のヒアリング調査・分析実施
2020年 8月 中間報告を仮まとめし、委託元へ報告

[報告書発行]

2020年 8月 中間調査報告書
2021年 8月 最終報告書

※ 事業統合やM&Aなどがあつた9事例より、事業・企業再編の際に、労働組合として準備すべきこと・注意すべき点について提示

第10期研究【継続】

テーマ：「知的熟練の過去・現在・未来：自動車産業の職場で」

これからのAI化の進展が、自動車製造現場にどう影響を与えるか、
25年後の働き方がどう変化するかを研究する

[趣旨]

自動車産業の生産現場を支えている「変化と異常に対応するための熟練された能力・ノウハウ」がAI化の進展に伴いどのような影響を受けるか、過去から現在の生産現場および関連する保全・技術員・生産技術部門への実地調査・ヒアリングを通じて、将来の働き方の変化を考察する。

[研究期間] 2020年9月～2023年8月※
※新型コロナウイルスの影響で現地調査遅れ発生の為、期間延長

[研究体制]

(主査) 中馬 宏之 成城大学社会イノベーション学部 教授

(副主査) 大橋 弘 東京大学経済学部 教授

(副主査) 神林 龍 一橋大学経済研究所 教授

(副主査) 久米 功一 東洋大学経済学部 准教授

高宮 ^{ようすけ}庸輔※ 中部産政研 主任研究員

※9月～ 三沢 友里 主任研究員から引継ぎ

[研究経過]

2021年3月 (株) トヨタプロダクションエンジニアリングへのヒアリング
調査実施

2022年2月～ 小島プレス工業 (株)
中央精機 (株)
トヨタ自動車 (株) へのヒアリング調査を実施予定